

2023年2月25日(土)

ホテルニューオータニ佐賀鶴の間

- 10:00 受付開始
- 11:00 記念式典開会  
物故者会員追悼  
開会点鐘  
開会の辞  
国歌斉唱  
大韓民国歌  
日本国歌  
ロータリーソング斉唱  
「奉仕の理想」  
御来賓出席者紹介  
佐賀ロータリークラブ会長  
挨拶  
記念事業発表  
記念事業目録贈呈  
祝辞  
姉妹クラブ締結調印式  
姉妹クラブ代表挨拶  
佐賀清和高校インターアクト  
クラブ記念品授与  
感謝状贈呈  
閉会の辞
- 12:00 閉会点鐘
- 12:20 記念祝賀会
- 14:20 閉会の辞

앞으로도 우정과 친목을 털어 봅시다.

これからも友情と親睦をふかめましょう



### 祝 辞

南釜山ロータリークラブ

会長 李 昌 大

佐賀ロータリークラブ会員の皆様、こんにちは。  
 私は国際ロータリー第3661地区、南釜山RC会長の李昌大でございます。本日、佐賀RC創立70周年記念式典にご招待いただき南釜山RCを代表してお礼を申し上げます。  
 今も続くパンデミックなど様々な困難な状況にも拘らず、佐賀RCの福岡 桂会長及び会員の皆様は昨年11月に当クラブを訪問していただき、両クラブ間の友情を改めて確認し、佐賀RCの70周年記念式典に招待してくださいました。  
 佐賀RCと南釜山RCの縁は1973年3月24日の姉妹結縁で始まり、また2023年は結縁50年になる意味深い年でもあります。これは佐賀RCと南釜山RCの絶え間ない努力と信頼と友情からなる結果と言えます。  
 福岡 桂会長、佐賀クラブの会員の皆様！我が南釜山RCと50年前と同じ気持ちで、新しい50年、100年の友情のために頑張りましょう。佐賀県に到着してからこれまで何も不便がないように気を遣ってくださいました佐賀RC福岡 桂会長と会員の皆様に感謝し、そして、いつも私たちクラブのために良くしてくださる野口パストガバナーにも感謝の言葉をお伝えします。  
 もう一度、佐賀RCの70周年記念をお祝いしながら今日この場にご一緒してくださいました皆様の幸運をお祈りします。誠にありがとうございます。



## 国際ロータリー第2740地区 佐賀ロータリークラブ



認証状

- 創立年月日  
▶ 昭和27年(1952年)10月8日  
RI承認
- ▶ 昭和28年(1953年)2月25日  
全国第94番目 九州第11番目  
認証状伝達式
- ▶ 昭和28年(1953年)11月18日  
伝達式 13時~15時 佐賀新聞会館  
祝宴 16時~18時 楊柳亭  
創立時ガバナー  
国際ロータリー第61区  
鳥養利三郎氏(京都RC) 特別代表  
中牟田喜兵衛(福岡RC)  
スポンサークラブ  
福岡RC・佐世保RC





2022-2023年度  
佐賀ロータリークラブ

会長 福岡 桂

佐賀ロータリークラブは、昭和27年(西暦1952年)10月8日に、県内初のロータリークラブとして、福岡ロータリークラブ及び佐世保ロータリークラブを親クラブに、ロータリー綱領に賛同する22名のメンバーで発足しました。

そして、国際ロータリーから承認を受けた昭和28年(1953年)2月25日からちょうど70年を経た今日、多数のご来賓のご臨席を仰ぎ、多くのロータリアンの皆様、関係者の皆様とともに、創立70周年記念式典をかくも盛大に開催できますことは、私どもの大きな喜びであります。

奉仕の理想の元、会員相互の親睦を深めつつ、会員各位のご努力による会員増強、拡大を経て、現会員数・名で記念式典を開催するに至り、改めて諸先輩方をはじめ、皆様方に深く感謝の意を表します。

2020年から始まるコロナ禍は、会員相互の親睦を目的とするロータリー活動において、重大な影響を及ぼしました。当クラブにおいても、感染拡大を受け、計画していた事業や例会が実施できず、また、クラブ間の交流なども開催できないこともありました。

このような状況だからこそ、当クラブは、会員相互のより一層の親睦を深め、会員の力を結集することを目標に、当クラブの本年度クラブテーマ「結びつきを深めよう」のもと、例会や当クラブより輩出した上村春甫ガバナーによる国際ロータリー第2740地区の地区大会運営などを通じて、クラブ内での会員相互の結びつきを深めて参りました。

私個人としても、祖父が当クラブのチャーターメンバーであり、その後父、私と三世代にわたってお世話になった当クラブの記念すべき70周年を迎える年に会長を務めさせて頂くことは、望外の喜びです。

会員一同これを機会にさらに絆を深め、クラブ発展に努めて参りますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

本日は、誠にありがとうございます。

## 佐賀ロータリークラブ 未来人財奨学金制度創設

### 目的

佐賀市内の高等学校に在籍している人格・学業共に優れた生徒で、経済的理由により修学困難な生徒に奨学金を給付し社会有用の人材を育成することを目的としています。

### 内容

基金は全額スマイル(ニコニコ)ボックスから拠出して、公益財団法人佐賀未来創造基金に委託し、2023年度より10年間、毎年5名の生徒に対し奨学金を給付するものです。

### これまでの経緯

昭和60年度に公益信託佐賀ロータリークラブ奨学金制度を創設し、これまで38年間で176名の高校生に奨学金を給付してきましたが、2022年度末をもってこれを終了し新たな奨学金制度を創設することとなりました。



しちだ ひでのり  
七田 秀徳 氏  
2019年11月17日



のなか ひろひさ  
野中 裕久 氏  
2020年 9月22日



おとなり ひさお  
音成 日佐男 氏  
2022年 3月31日



よしじま しんいち  
吉島 伸一 氏  
2022年10月16日